

日本芸術文化振興会ニュース

Japan Arts Council News

／ PICK UP ／

今月号よりリニューアルいたしました。
引き続きご愛読いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

東京
国立劇場
(小劇場)

豊竹咲太夫文化功労者顕彰記念／文楽座命名一五〇年

「5月文楽公演」

5月7日(土)～24日(火)※12日(木)は休演

料金 7,000円 (1等席)・6,000円 (2等席)

販売 好評発売中

第一部 11時開演 (13時50分終演予定)

よしつねせんぼんざくら

義経千本桜 伏見稲荷の段／道行初音旅／河連法眼館の段



義経千本桜

源義経の流転を軸にした大作のうち、義経の愛妾・静御前の守護を命じられた佐藤忠信を中心とした物語を上演します。狐の化身としての正体を顕した忠信の口から語られる親子の情愛、神秘に満ち、心を揺さぶる名場面です。

第二部 14時30分開演 (17時終演予定)

はでくらべい せものかたり

競伊勢物語 玉水測の段／春日村の段



競伊勢物語

在原業平の生涯を綴ったとされる『伊勢物語』を下敷きに、帝位争いからさまざまな人物が苦悶を重ねる姿を描きます。紀有常と老婆小よしが在りし日の思い出や亡き人をしのぶ情趣、香気たちこめる結末……風雅な歌物語の趣向が織り込まれる格調と涙あふれる激情に満ちた展開にご期待ください。

第三部 17時45分開演 (20時30分終演予定)

かつらがわれんりのしづみ

桂川連理柵 石部宿屋の段／六角堂の段／帯屋の段／道行臘の桂川



桂川連理柵

京都・桂川の川岸で中年男性と少女の遺体が発見された事件を脚色し、別がある年齢の男性と少女の恋を軸にした物語です。運命に抗えず心中に至る二人の哀調、夫婦の情愛、親子の慈味、さまざまな人情が交錯する世話物の傑作をお楽しみください。

東京
国立演芸場

5月特別企画公演

「立川流落語会」

5月27日(金)～29日(日)13時開演 (16時終演予定)

料金 3,300円 (全席指定)

販売 好評発売中



●5月27日(金)

落語立川流真打昇進披露公演

真打昇進 立川志庵改メ

立川 志ゑん、立川 談四楼 他

●5月28日(土)

立川 ぜん馬、立川 龍志 他

●5月29日(日)

土橋亭 里う馬、立川 談之助 他

東京
国立能楽堂

5月特別公演

「俊成忠度」「宗論」「綾鼓」

5月28日(土)13時開演 (16時終演予定)

料金 7,800円 (正面)・6,300円 (脇正面)・4,900円 (中正面)

販売 好評発売中

能【観世流】
しゅんぜいただのり
俊成忠度 観 世 喜 正

狂言【大蔵流】
しゅう ぶん
宗 論 茂 山 千五郎

能【宝生流】
あやの つづみ
綾 鼓 金 井 雄 資

【俊成忠度】 自作の歌を朝敵ゆえに「詠み人知らず」とされた平忠度。死後もその妄執は消えず、歌集の選者・藤原俊成の前に忠度は現れますが、そこでも修羅道の責めに襲われ苦患の様を語ります。

【綾鼓】 高貴な女御に恋をした庭掃きの老人は、鼓を鳴らせば逢えると聞いて試みます。しかしそれは綾絹を張った鳴らない鼓でした。老人は女御を恨み入水、怨霊となって現れます。



チケット
お申込み

国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場

☎ 0570-07-9900/03-3230-3000[一部IP電話等] (10時～18時)

国立劇場チケットセンター 検索

新国立劇場 ☎ 03-5352-9999 (10時～18時)

新国立劇場 検索

国立劇場おきなわ ☎ 098-871-3350 (10時～17時30分)

国立劇場おきなわチケットカウンター 検索

東京				大阪				東京				沖縄			
チケット お申込み				チケット お申込み				チケット お申込み				チケット お申込み			
☎0570-07-9900 (10時～18時)				☎0570-07-9900 (10時～18時)				☎03-5352-9999 (10時～18時)				☎098-871-3350 (10時～17時30分)			
※国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場 共通				(貸劇場公演については、それぞれ記載の電話番号等にお問合せください。)											
5月 国立劇場				5月 国立文楽劇場				5月 新国立劇場				5月 国立劇場おきなわ			
大劇場		小劇場		文楽劇場		小ホール		オペラバレス		中劇場		小劇場		大劇場	
1 日		桂文珍大東京独演会 Vol.14	▶サンライズプロモーション東京 0570-00-3337	1 日				1 日	14:00			15:00	演劇公演 ※プレビュー公演	1 日	
2 月				2 月				2 月	休演日			19:00	「ロビー・ヒーロー」	2 月	
3 火				3 火				3 火	13:00 18:00	バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「シンデレラ」				3 火	
4 水	春季三曲名流演奏会 ▶日本三曲協会 03-3585-9916			4 水	藤間流 冠門会 ▶藤間冠門 090-2703-4792			4 水	14:00		丸美屋食品ミュージカル 「アニー」			4 水	
5 木				5 木				5 木	14:00		▶キョードー東京 0570-550-799			5 木	
6 金				6 金				6 金				19:00		6 金	
7 土	興流五十周年記念 ▶松風流事務局 080-7817-8722			7 土	第68回大阪三曲協会定期演奏会 ▶菊武厚詞 090-3928-0818			7 土				13:00		7 土	
8 日	沖縄芸能 フェスティバル2022 実行委員会 03-5297-4601			8 日				8 日				13:00		8 日	
9 月				9 月				9 月				13:00		9 月	
10 火				10 火				10 火				休演日		10 火	
11 水				11 水				11 水				13:00		11 水	
12 木		休演日		12 木				12 木				13:00		12 木	
13 金				13 金				13 金				19:00		13 金	
14 土				14 土	13:00 新進と花形による 「舞踊・邦楽鑑賞会」			14 土				13:00	演劇公演 シリーズ「声 議論、正論、 極論、批判、対話…の物語」Vol.2 「ロビー・ヒーロー」	14 土	14:00 三線音楽公演「唄方」
15 日				15 日				15 日				13:00		15 日	
16 月				16 月				16 月				13:00		16 月	
17 火				17 火				17 火				休演日		17 火	
18 水	前進座五月国立劇場公演 『杜若艶色紫 ―お六と願哲―』			18 水				18 水			「フラガール ―dance for smile―」	13:00		18 水	
19 木	▶前進座 0422-49-0300			19 木				19 木	19:00	オペラ公演 クリストフ・ヴィリバルト・グルック 「オルフェオとエウリディーチェ」 〈新制作〉	▶Mitt 03-6265-3201	19:00		19 木	
20 金				20 金				20 金	休演日			19:00		20 金	
21 土				21 土	笑福亭福笑独演会 Vol.35 ▶三栄企画 06-6631-0659			21 土	14:00			13:00 18:00		21 土	
22 日				22 日	山村流 舞扇会 ▶山村友五郎 06-6761-4039			22 日	14:00			13:00		22 日	
23 月				23 月				23 月						23 月	
24 火				24 火				24 火						24 火	
25 水				25 水				25 水						25 水	
26 木				26 木				26 木						26 木	
27 金				27 金	第16回 全国新舞踊 ▶日本創作新舞踊協会 家元公演 0774-39-8007			27 金						27 金	
28 土	14:00 雅楽公演「舞楽」	一壽会 ▶花柳寿太郎 042-748-8308		28 土				28 土			ミュージカル「小さな貴婦人」 ▶劇団BDP 042-379-8622			28 土	14:00「琉球舞踊特選会」
29 日				29 日	観ノ会第五回公演 ▶友枝雄人 03-5950-4543			29 日						29 日	
30 月				30 月				30 月						30 月	
31 火				31 火				31 火						31 火	

今月の注目はこちら

PICK UP

国立劇場

舞楽

5月28日(土)14時開演(16時終演予定)

おおよそ4年ぶりとなる宮内庁式部職楽部の出演で、4曲の舞楽を厳選してご紹介します。蛇と椀を持つ舞も音楽も躍動的な、左方『還城楽』、リズムの明確な高麗楽で流麗に舞う、右方『白浜』、ゆったりとした拍子で優雅に舞う、左方『喜春楽』、二頭の龍が戯れる姿だといわれる、右方『納曾利』、多様性に優れた名作の数々をどうぞお楽しみください。

料金 5,500円 (1等席)・4,500円 (2等席)

販売 好評発売中

国立文楽劇場

舞踊・邦楽鑑賞会

5月14日(土)13時開演 (15時40分終演予定)

[邦楽／地歌争曲] 尾上の松 菊重絃生(三絃)・菊武莊子(箏)

[邦楽／琵琶] 衣川 尾方蝶嘉(琵琶)

[舞踊／地歌] 茶音頭 榎茂都咲弥迦

[舞踊／長唄] 新曲浦島 若柳竜公

[邦楽／尺八] 奥州流鶴之巢籠 國見政之輔(尺八)

[舞踊／長唄] 其九絵彩四季桜より天下るの傾城 花柳旭叟

料金 4,400円 (全席指定)

販売 好評発売中

新国立劇場

オペラ

クリストフ・ヴィリバルト・グルック作曲
「オルフェオとエウリディーチェ」〈新制作〉

5月19日(木)19時・21日(土)14時・22日(日)14時開演

【指揮】鈴木優人【演出・振付・美術・衣裳・照明】勅使川原三郎
大野和士芸術監督のラインアップの大きな柱、バロック・オペラから、音楽と演劇の融合を目指した「オペラの改革者」グルックの代表作『オルフェオとエウリディーチェ』を上演します。ギリシャ神話のオルフェウス伝説を題材とした、バロック・オペラの中でも上演頻度の高い人気作となっています。

料金 27,500円 (S席)・22,000円 (A席)・15,400円 (B席)・8,800円 (C席)・5,500円 (D席)・1,650円 (Z席当日のみ)

販売 好評発売中

国立劇場おきなわ

琉球舞踊特選会

第130回琉球舞踊公演
「宮城幸子・志田房子 人間国宝認定記念 琉球舞踊特選会」

5月28日(土)14時開演

毎年好評を得ている「琉球舞踊特選会」。今回は、令和3年に国指定重要無形文化財「琉球舞踊立方」として、宮城幸子氏、志田房子氏のお二人が人間国宝に認定されたことを記念し、祝賀公演として開催します。ご両人をはじめ技能保持者の至芸を紹介しつつ、創作舞踊「祝扇の舞」「螢火」を流会派を越えた出演者で上演します。

料金 5,000円 (全席指定)

販売 好評発売中

展示情報

❖ 伝統芸能情報館 (国立劇場敷地内)
「新収蔵資料展」

開催中・5月24日(火)まで

国立劇場の伝統芸能に関する資料の収集事業は、多くの篤志家の方々のご協力を得ながら、徐々にそのコレクションを拡充してきました。本展示では歌舞伎・新派・邦楽・文楽関係を中心に近年国立劇場が寄贈を受けた貴重な資料の数々をご紹介します。10時～18時開室、5月休室日：なし ☎03-3265-7061 (直)

❖ 国立演芸場 (1階演芸資料展示室)
演芸資料展「明治大正 追憶の寄席」

開催中・7月24日(日)まで

本展では場所としての寄席に焦点を当て、特に明治・大正時代を取り上げて、漱石、鵲外をはじめとした近代文学作品にも盛んに登場する関東大震災以前の寄席の黄金時代を、国立劇場所蔵資料を通してご紹介します。10時～17時開室、5月休室日：23日～26日、30日、31日 ☎03-3265-7061 (直)

❖ 国立能楽堂 (1階資料展示室)
入門展「能楽入門」

4月22日(金)～7月9日(土)

〈能楽鑑賞教室〉等で初めて来場する方でも能楽への理解を深められる入門展を行います。能のいでたち(衣装)に注目し、能の五番立に従って主な登場人物を面、装束、小道具等によって展示します。展示品の解説キャプションや出品リストについては多言語対応をしています。11時～17時開室、5月休室日：2、9、16、23、30日 ☎03-3423-1331 (代)

❖ 国立文楽劇場 (1階資料展示室)
「文楽入門」(企画コーナー) 文楽座の歴史Ⅱ

開催中・5月22日(日)まで

10時～18時開室、5月休室日：なし ☎06-6212-2531 (代)

入場無料！
伝統芸能を
さらに深く
学べます。

文化芸術活動に対する援助

独立行政法人日本芸術文化振興会では、芸術文化振興基金の運用益による助成事業と、国からの補助金（文化芸術振興費補助金）を財源とする助成事業を行っています。

■令和4年度の助成対象活動が決定しました

「芸術文化振興基金による助成事業」および「文化芸術振興費補助金による助成事業」にご応募のあった活動について、芸術文化振興基金運営委員会に諮り、その下に置かれた分野別の部会、専門委員会において審査が行われた結果、助成対象活動が決定いたしました。採択結果の詳細はサイトをご覧ください。

<https://www.ntj.jac.go.jp/topics/kikin/2021/4174.html>



令和4年度助成対象活動「第2回募集」について

「国内映画祭等の活動」「映画製作への支援」「国際芸術交流支援事業」の3分野について、助成対象活動の第2回募集が下記のとおり始まります。

助成対象分野		問い合わせ先	要望書提出期間	対象となる活動期間
国内映画祭等の活動	映画祭 日本映画上映活動	日本芸術文化振興会 基金部 企画調査課映像芸術係 【メール】eizo@ntj.jac.go.jp 【電話】03-3265-6312	5月16日(月) ～5月27日(金)	令和4年10月1日(土) ～5年3月31日(金)
映画製作への支援	劇映画・記録映画・ アニメーション映画			
国際芸術交流支援事業	海外公演	日本芸術文化振興会 基金部 芸術活動助成課第一係 【メール】geijutsu-nt@ntj.jac.go.jp 【電話】03-3265-6178		
	国際共同制作公演 (海外公演・国内公演)			

募集案内の入手方法・詳細はホームページをご覧ください。<https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>

◆芸術文化振興基金について◆

芸術文化振興基金は、芸術・文化の振興又は普及を図るための活動に対する援助を継続的、安定的に行うことを目的として設立され、その運用益により、芸術文化団体等の活動に助成しています。皆様のご支援を頂きながら、活動を行っています。趣旨にご賛同頂き、格段の御協力、御支援をお願いいたします。

<https://www.ntj.jac.go.jp/kikin/shienn/fund.html>



研修だより

日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するため、歌舞伎、文楽、能楽、大衆芸能、組踊の各分野で研修を行っています。

研修発表会（東京・国立劇場小劇場）を開催しました

令和4年3月16日（水）、研修発表会を行い、国立劇場で研修中の歌舞伎俳優研修生（1名）、竹本研修生（1名）、長唄研修生（1名）、寄席囃子研修生（4名）が研修の成果を披露しました。今年の発表会は、出演した研修生全員が研修修了を迎える修了発表会で、2～3年間の研修の集大成でした。

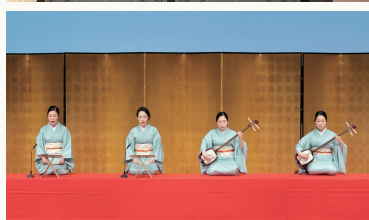
歌舞伎俳優研修生は、日本舞踊「白酒売」と立廻りを披露しました。日本舞踊では、酒にまつわる軽快な踊りをご覧いただきました。例年、発表会の人気演目である立廻りでは、躍動的な動きでお客様から大きな喝采を受けました。

竹本研修生は、義太夫「京鹿子娘道成寺」の「道行」で、若々しうのびやかな声を聴かせ、竹本「歌舞伎義太夫の役割」では竹本葵太夫師の解説付きで「本朝廿四孝」の「十種香の場」をハイライト上演し、俳優の演技に合わせて、八重垣姫などの登場人物の心情をしっかりと語りました。

長唄研修生は、長唄「吉原雀」の三味線を演奏しました。修了後に入門する社中の先生、先輩方にご助演いただき、先生や先輩の舞台での演奏を間近に学ぶ貴重な機会となりました。テンポの速い合方など、聴かせどころの多い曲を弾き、お客様から大きな拍手をいただきました。

寄席囃子は、寄席では御簾の中で演奏するため姿を見せませんが、今回は発表会ということで、研修生が舞台上に並び、落語「七度狐」に合わせて演奏しました。そのほか、長唄「元禄花見踊」、端唄「香に迷う」などを披露し、幅広い研修の一端もご覧いただきました。

コロナ禍ながらもお客様の前で披露することができ、研修生にとって大きな経験となりました。この発表会を経て研修を修了し、4月から舞台人として新たな一歩を踏み出した研修修了者をはじめ、伝統芸能を支える研修生に、なお一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。



- 1 第25期歌舞伎俳優研修生 日本舞踊「白酒売」
- 2 第24期歌舞伎音楽（竹本）研修生 竹本「歌舞伎義太夫節の役割」「本朝廿四孝」十種香の場より
- 3 第16期大衆芸能（寄席囃子）研修生 長唄「元禄花見踊」

国立劇場調査養成部養成課

☎ 03-3265-7105（直通）

10時～18時（土・日・祝日・年末年始を除く）



◀サイトもぜひご覧ください！

<https://www.ntj.jac.go.jp/training/trainee.html>

夏休み親子企画 先行予約のお知らせ

国立劇場各館では、夏休み企画として、子供と大人と一緒に楽しめる公演を企画しています。子供（18歳以下）と大人各1人以上なら、どのような組み合わせでも、1回のお申込みで6枚までご購入いただけます。今年もインターネット・電話による先行予約を行います。
※この先行予約で売り切れの場合、一般・会員の販売はございません。

国立劇場(東京)

親子で楽しむ歌舞伎教室

解説 歌舞伎のみかた・歌舞伎の名作

日程 7月20日(水)～26日(火) 11時・14時30分開演

※20日(水)は午後の部のみ

料金 親：1等席2,500円 2等席2,000円

子：1等席・2等席とも1,500円

●インターネット予約開始 6月1日(水)10時

●電話予約開始 6月2日(木)10時

国立演芸場(東京)

親子で楽しむ演芸会

落語などの演芸をお楽しみいただきます。

日程 7月23日(土)・24日(日)13時開演

料金 親：2,200円 子：1,000円

●インターネット予約開始 6月3日(金)10時

●電話予約開始 6月4日(土)10時

★チケットをご購入の方を対象に、開演前にワークショップ(有料・事前申込制)を開催！
詳細は国立演芸場HPをご確認ください。(5月中旬公開予定)

国立能楽堂(東京)

親子で楽しむ狂言の会

「おはなし」「伊呂波」「六地蔵」

日程 8月6日(土)13時開演

料金 親：2,300円 子：1,000円

●インターネット予約開始 6月3日(金)10時

●電話予約開始 6月4日(土)10時

国立能楽堂(東京)

親子で楽しむ能の会

「おはなし」「舍利」

日程 8月27日(土)13時開演

料金 親：2,300円 子：1,000円

●インターネット予約開始 6月3日(金)10時

●電話予約開始 6月4日(土)10時

国立文楽劇場(大阪)

夏休み文楽特別公演 親子劇場

親子で楽しめる演目をご覧ください。

日程 7月16日(土)～8月4日(木)11時開演

※7月25日(月)は休演

料金 親：4,200円 子：1,500円

●インターネット予約開始 6月7日(火)10時

●電話予約開始 6月8日(水)10時

※一般先行予約はインターネットのみとなります。



「日本博」は、総合テーマ「日本人と自然」の下に、日本の美を体感する美術展、舞台芸術公演、芸術祭などを、年間を通じ、全国各地で展開しています。

MOA美術館開館40周年記念特別展

「大詩絵展 漆と金の千年物語」

日程 4月1日(日)～5月8日(日)

会場 MOA美術館

平安時代から現代の人間国宝を加えた選りすぐりの詩絵を展覧します。さらに物語絵巻や屏風、仏教経典、書跡、能道具など、国宝16点、重要文化財32点を含めた約120点で日本人が生み出してきた美の系譜をたどります。



国宝
初音詩絵貝桶
幸阿弥長重作
江戸時代
寛永16年(1639)
徳川美術館

甲冑の解剖術

—意匠とエンジニアリングの美学—

日程 5月3日(火・祝)～7月10日(日)

会場 金沢21世紀美術館

戦国時代から江戸時代にかけて、戦いの場で独自の展開を遂げた甲冑を、工芸的な技と斬新な意匠、防具としてのエンジニアリングの発達といった視点から、現代アーティストによる空間デザインで展示します。



KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2022

日程 4月9日(土)～5月8日(日)

会場 京都市内各所

世界屈指の文化都市・京都を舞台に開催される、国際的な写真祭です。日本および海外の重要作品や貴重写真コレクションを、趣のある歴史的建造物やモダンな近現代建築の空間に展開します。

藝大コレクション展 2022 春の名品探訪 天平の誘惑

日程 4月2日(土)～5月8日(日)

会場 東京藝術大学大学美術館 本館

2022年の藝大コレクション展は、「春の名品探訪」と題して約3万点の所蔵品の中から選りすぐった名品を中心に展示します。また、天平彫刻を代表する仏像のひとつ《月光菩薩坐像》など、天平の美術に思いを馳せた特集展示も見どころです。



会員制度のご案内

最新の公演情報を会報誌でお届けします！

	国立劇場あぜくら会(東京)	国立文楽劇場友の会(大阪)
特典	チケット会員割引・先行発売・会報誌のお届けなど	
先行発売の対象	国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂の主催公演	国立文楽劇場の主催公演
入会金/年会費(税込)	入会金 2,100円(入会時のみ) 年会費 2,100円	入会金 1,030円(入会時のみ) 年会費 1,030円
お問合せ/資料請求	☎ 03-3264-0555 (平日10時～17時)	☎ 06-6212-5748 (平日10時～17時)

新国立劇場、国立劇場おきなわの会員制度については、各劇場にお問合せください。

▶「新国立劇場クラブ・ジ・アトレ」☎03-5352-9999 (10時～18時)

▶「国立劇場おきなわ友の会」☎098-871-3350 (10時～17時30分)

文化芸術復興創造基金

文化芸術活動を未来へ継承するため、2つの基金にご寄附をお願いいたします！

(国立劇場基金)

くろごちゃんファンド

日本の多彩な文化芸術団体の活動を後押し！
「舞台芸術・美術等」「地域文化」「文化財」「映画芸術」
を応援できます。

お問合せ先 基金部企画調査課

☎03-3265-6302 (平日10時～18時) E-mail kikakuchosa-nt@ntj.jac.go.jp



日本の伝統芸能を未来へつなぐ、国立劇場各館を応援！
様々な伝統芸能公演や、伝承者の養成、調査研究等の充実
を応援できます。

お問合せ先 くろごちゃんファンド 寄附担当

☎03-3265-6719 (平日10時～18時) E-mail donation@ntj.jac.go.jp

独立行政法人日本芸術文化振興会
〒102-8656

東京都千代田区隼町4-1

☎03-3265-7411 (代表)

<https://www.ntj.jac.go.jp/>

令和4年4月20日発行 (毎月1回20日発行)

通巻646号 (昭和43年5月1日創刊)

発行 独立行政法人日本芸術文化振興会

印刷 勝美印刷株式会社

●国立劇場・国立演芸場・伝統芸能情報館

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1 ☎03-3265-7411(代表) <https://www.ntj.jac.go.jp/>

●国立能楽堂

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 ☎03-3423-1331(代表) <https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>

●国立文楽劇場

〒542-0073 大阪府大阪市中央区日本橋1-12-10 ☎06-6212-2531(代表) <https://www.ntj.jac.go.jp/bunraku.html>

●新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1 ☎03-5351-3011(代表) <https://www.nntt.jac.go.jp/>

●国立劇場おきなわ

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1 ☎098-871-3311(代表) <https://www.nt-okinawa.or.jp/>

■本誌掲載の公演・イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、開催を中止・変更する場合がございます。最新の情報は各ホームページ等でご確認をお願いいたします。

■本誌面は日本芸術文化振興会のホームページでもご覧いただけます。